

1. 科目名 (単位数)	社会的養護Ⅱ/社会的養護内容 (2単位)	3. 科目番号	
2. 授業担当教員	齋藤 厚子		
4. 授業形態	講義、演習、ディスカッション	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	「社会的養護」を履修してから履修することが望ましい		
7. 講義概要	社会的養護の基本的内容として、子どもの理解を踏まえた日常生活支援、治療的支援、自立支援を理解する。施設養護と家庭養護それぞれの生活特性と実際を学び、アセスメントと個別支援計画の作成、記録、自己評価ができるようになる。社会的養護に関わる専門技術として、保育の専門性と社会的養護に関わる相談援助の知識と技術とその実践を身に付ける。社会的養護における子ども虐待と家庭支援について学び、今後の課題と展望を理解する。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 児童福祉施設における養護の意義を理解し、専門的な支援者としての保育士に必要な認識を身につける。 2. 子どもの成長・発達に果たす養護の意義について学習し、保育士としての役割感覚を身につける。 3. 子どもの最善の利益を意識した支援の実践方法を身につける。 3. 社会的養護に関わる施設の事例分析を行い、利用者理解と事例への洞察力、支援の視点を身につける。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各回の事前・事後学習課題を確認し、予習、復習をしておくこと。 2. 支援プロセスにおける支援の目的と具体的内容についてまとめる。詳細については講義内で指示する。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 レジュメにて授業を進めます。※レジュメをファイルするフォルダーを用意すること。</p> <p>【参考書】 辰巳隆・岡本眞幸編集 『改訂 保育士をめざす人の社会的養護内容』みらい。 吉田眞理編著『児童の福祉を支える 演習 社会的養護内容』萌文書林。 桜井奈津子編著『養護内容』青踏社。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 児童福祉施設における養護の意義を理解し、支援者としての保育士に必要な認識力を身につけられたか。 2. 子どもの成長・発達に果たす養護の意義について学習し、保育士としての役割感覚を身につけられたか。 3. 子どもの最善の利益を意識した支援の実践方法を身につけられたか。 4. 社会的養護に関わる各施設における事例分析を行い、利用者理解と支援方法、及び支援に関する具体的方策を考察出来たか。 <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業への出席・レポート 総合点の45% 2 期末試験 総合点の40% 3 日常の学習状況 総合点の15% 		
12. 受講生へのメッセージ	講義で学んだこと、考えたことを日々の生活と繋げ深めてください。児童福祉施設のボランティアに参加するなど実践的に学ぶ姿勢を期待します。		
13. オフィスアワー	後日インフォメーションします。尚、オフィスアワー以外の時間でも来室は可能ですが、できるだけ事前にメールにて連絡をするようにしてください。 メールアドレス: atsaito@ed.tokyo-fukushi.ac.jp 研究室: 13号館8階984		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 授業の目的・概要について学ぶ。社会的養護の体系についての復習	事前学習	シラバスを熟読する。レジュメを保管するファイルを用意する。社会的養護の体系について復習をしておく。
		事後学習	社会的養護の概念・体系について再度整理する。
第2回	支援プロセス1 支援の流れ 施設養護の目的と原則 ジェノグラムとエコマップ	事前学習	児童養護施設の概要について復習しておく。
		事後学習	支援の流れのポイントについて確認をしておく。
第3回	支援プロセス2 アドミッションケアの概要	事前学習	レジュメを確認し授業の要点を理解しておく。
		事後学習	アドミッションケアにおける支援の特徴を整理する。
第4回	支援プロセス3 アドミッションケア事例	事前学習	レジュメを確認し授業の要点を理解しておく。
		事後学習	アドミッションケアにおける支援の意義についてまとめておく。
第5回	支援プロセス4 インケア概要	事前学習	レジュメを確認し授業の要点を理解しておく。
		事後学習	インケアにおける支援の特徴を整理する。

第6回	支援プロセス5 インケア事例①	事前学習	レジュメを確認し授業の要点を理解しておく。
		事後学習	事例における支援のポイントを整理しておく。
第7回	支援プロセス6 インケア事例②	事前学習	レジュメを確認し授業の要点を理解しておく。
		事後学習	事例における支援のポイントを整理しておく。
第8回	支援プロセス7 インケア事例③	事前学習	レジュメを確認し授業の要点を理解しておく。
		事後学習	インケアにおける支援の意義についてまとめておく。
第9回	支援プロセス8 リビングケア・アフターケア概要	事前学習	レジュメを確認し授業の要点を理解しておく。
		事後学習	リビングケア・アフターケアにおける支援の特徴を整理する。
第10回	支援プロセス9 リビングケア事例	事前学習	レジュメを確認し授業の要点を理解しておく。
		事後学習	リビングケアにおける支援の意義についてまとめておく。
第11回	支援プロセス10 アフターケア事例	事前学習	レジュメを確認し授業の要点を理解しておく。
		事後学習	アフターケアにおける支援の意義についてまとめておく。
第12回	自立支援計画の作成①	事前学習	レジュメを確認し授業の要点を理解しておく。
		事後学習	自立支援計画作成のポイントについてまとめておく。
第13回	自立支援計画の作成②	事前学習	事例の支援内容について再考しておく。
		事後学習	自立支援計画作成の意義についてまとめておく。
第14回	児童養護施設の抱える課題について	事前学習	レジュメを確認し授業の要点を理解しておく。
		事後学習	課題の起こる背景について再度考察を行い自己の意見をまとめておく。
第15回	全体まとめ	事前学習	今までの講義内容を振り返り児童養護施設における支援の意義と課題について自己の意見を整理しておく。
		事後学習	社会的養護に対して自己ができることを改めて考え実践につなげる。
期末試験			